

令和6年度

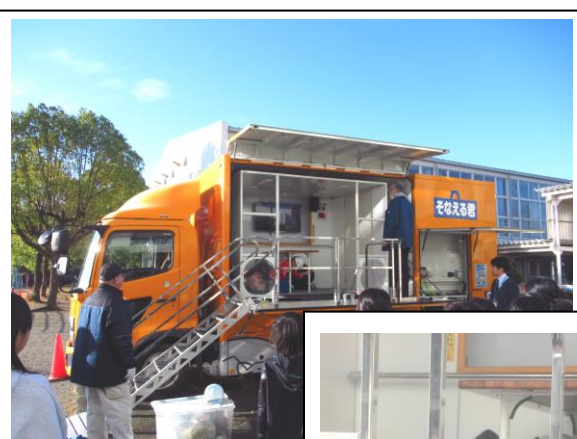
第4回

# 大瀬小学校 学校運営協議会

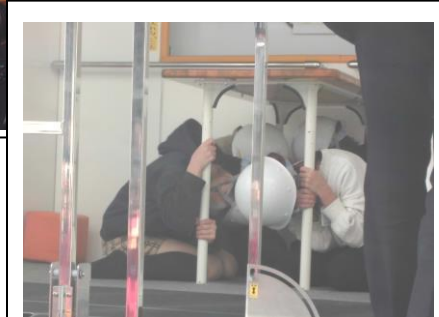
令和7年2月13日（木）



—1.15 なわとび大会—



—1.20 起震車  
体験—



—1.28 創立55周年記念植樹—



【令和7年度学校運営協議会予定】

|          |            |                 |
|----------|------------|-----------------|
| 4月24日（木） | 第1回学校運営協議会 | 13:00～15:00（予定） |
|----------|------------|-----------------|

## 浜松市立大瀬小学校

〒431-3113 [静岡県浜松市中央区大瀬町 2218](#)

TEL：053-434-4620

E-Mail：[oose-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp](mailto:oose-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp)

FAX：053-434-4555

日 時 令和7年2月13日（木）

9：30～11：30

会 場 大瀬小学校 会議室

〈 次 第 〉

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 日程説明（教頭）

4 活動報告（教頭）

5 熟議（司会：会長）

(1) 学校支援活動

(2) 学校関係者評価

- ・ 自己評価：児童・保護者・教職員アンケート結果及び分析（教務主任）

- ・ 来年度の学校運営方針の概要説明（校長）

(3) 学校運営協議会の自己評価

- ・ 学校運営協議会の取組について振り返り

6 その他

- ・ 学校運営協議会委員について

- ・ 令和7年度 学校運営協議の予定

## 【参加者】

| 委員     | 氏 名（ふりがな）       | 備 考                        |
|--------|-----------------|----------------------------|
| 1（会長）  | 渡部 清（わたなべ きよし）  | 前自治会長                      |
| 2（副会長） | 小杉 和央（こすぎ かずお）  | R 1 P T A 会長・夢はぐやらまいか代表    |
| 3      | 稲鶴 治夫（いなづる はるお） | R 5 ～ 地区自治会連合会副会長          |
| 4      | 川島 博美（かわしま ひろみ） | 主任児童委員                     |
| 5      | 黒川 定武（くろかわ さだむ） | 民生児童委員                     |
| 6      | 池谷 沙智子（いけや さちこ） | R 6 P T A 学校支援部代表          |
| 7      | 千葉ひと美（ちば ひとみ）   | R 2 P T A 副会長・C S コーディネーター |

|      |                  |            |
|------|------------------|------------|
| 校 長  | 井上 純子（いのうえ じゅんこ） |            |
| 教 頭  | 谷野 正典（やの まさのり）   |            |
| 教務主任 | 米山 香奈（よねやま かな）   |            |
| 事務局  | 田畑 里紗（たばた りさ）    | C S ディレクター |

## 【オブザーバー】市教委教育総務課（本日欠席）

## 4 活動報告

大瀬小6年生は、総合的な学習の時間に「大瀬小の歴史」を学習しています。大瀬小は今年で創立55周年になります。学校の歴史を調べていると大瀬小創立40周年記念で植えたトチノキが害虫に食われ、枯れてしまっていました。現在そこには、看板だけが残し、トチノキの根っこしかありません。大瀬地区とトチノキは、和歌山県から来た榎木さんが“とちのき”地区に住んだ時からの長い歴史があります。そこで、トチノキを植えることで大瀬小と地域とのつながりがより深まると考え、植樹することになりました。6年生が卒業して、今の1年生が6年生になったときは、創立60周年になります。その時に今の1年生が、このトチノキと一緒に創立60周年を迎え、心も体も大きな実をつけてもらいたいという思いを込めて、植樹をしたいと思っています。



※ 一般社団法人 日本植木協会「記念樹等贈呈事業」により、PTA 学校支援部が主幹 ヤマキ種苗（浜名区新原5995）さんが協力・指導

## 令和6年度 第3回 大瀬小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年12月4日（水）10時00分から12時00分まで
- 2 開催場所 大瀬小学校 会議室
- 3 出席委員 小杉 和央、稲鶴 治夫、川島 博美、黒川 定武、池谷 沙智子、  
千葉 ひと美（学校支援コーディネーター）
- 4 欠席委員 渡部 清
- 5 学 校 井上 純子（校長）、谷野 正典（教頭）、田畑 里紗（CSディレクター）
- 6 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課大瀬小担当）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 田畑 里紗
- 9 議長の選出  
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、各委員から小杉委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項  
学校支援活動について
- 11 会議記録  
司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。協議に先立って、校長より9月から11月までの子供たちの様子、及び4月に行われた質問紙調査の結果についての報告、また委員任期についての説明があった。

### 【学校支援活動について】

前回協議会で出し合った支援活動案をもとに、具体的な案を出し合い、また地域の人材について情報交換を行った。

**支援活動テーマ** 「大瀬らしさ」・「地域らしさ」・「持続可能」

**支援活動案** ①地域についての講話  
②外国人との交流の場の設置  
③放課後に子供たちが体を動かす場の設置（グラウンド・ゴルフ等）

### 支援活動具体案

- ①地域についての講話
  - ・旧鈴木家庄屋敷
  - ・俳人松島十湖、十湖賞俳句大会
  - ・休耕地、及びその管理について
  - ・遠州大念仏
- ②外国人との交流の場の設置 ※次回以降へ持ち越し
- ③放課後に子供たちが体を動かす場の設置（グラウンド・ゴルフ等）  
池谷委員より、現在地域で行われているグラウンド・ゴルフ活動についての報告、及び大瀬小学校におけるグラウンド・ゴルフ活動の導入について提案があった。

### 【その他委員より意見】

- ・地域としての考えと学校側の考えを一致させて進めていったほうがいいと思います。（千葉委員）
- ・地域についての講話をしました。学校・担任・子供たちはどう思ったかフィードバックがほしいです。（稲鶴委員）
- ・音楽ボランティアさんを活かせるような活動があるといいです。（千葉委員）

### その他事項

- ・教頭より、学校運営協議会自己評価について説明があった。
- ・校長より、大瀬小学校PTA・積志地区健全育成会の今後について報告があった。

## 5 熟議

### (1) 学校支援活動

○今年度新規の学校活動

- ・ 1 年生：生活科「昔あそび」の遊び講師に14人参加
- ・ 2 年生：総合的な学習の時間「町たんけん」：新規5店舗追加  
2 月末・3 月：地域のグラウンドゴルフチームと交流予定

#### 【活動に要した経費と活動等】

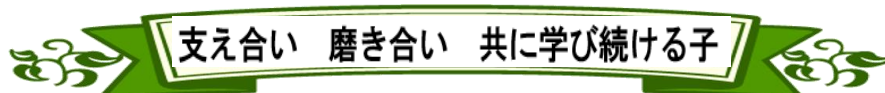
| No    | 支出日        | 摘 要             | 支払先       | 支出（単位：円） |
|-------|------------|-----------------|-----------|----------|
| 1     | R6. 5. 30  | 講師謝礼（お菓子）       | たこ満 笠井店   | 2, 860   |
| 2     | R6. 7. 04  | 講師謝礼（500ml お茶）  | 遠鉄ストア 笠井店 | 5, 287   |
| 3     | R6. 7. 04  | 講師謝礼（お菓子）       | たこ満 笠井店   | 12, 750  |
| 4     | R6. 7. 11  | 講師謝礼（お菓子）       | たこ満 笠井店   | 2, 960   |
| 5     | R6. 8. 06  | 講師謝礼（お菓子）       | たこ満 笠井店   | 4, 280   |
| 6     | R6. 9. 05  | 講師謝礼（お菓子）       | たこ満 笠井店   | 6, 330   |
| 7     | R6. 10. 15 | 講師謝礼（500ml お茶他） | 杏林堂 中郡店   | 12, 976  |
| 8     | R6. 10. 18 | 講師謝礼（お菓子）       | たこ満 笠井店   | 4, 700   |
| 9     | R6. 11. 18 | 講師謝礼（お菓子）       | たこ満 笠井店   | 8, 280   |
| 【合 計】 |            |                 |           | 60, 423  |

### (2) 学校関係者評価等

- ・ 自己評価：児童・保護者・教職員アンケート結果及び分析（教務主任）
- ・ 来年度の学校運営方針の概要（校長）



## 令和7年度 学校経営構想



### 1 経営の基本理念

正面玄関の「希望の像」は、6年間の小学校生活を通して、子供が夢や希望をもち、将来の自己実現に向けて力強く羽ばたいていく姿である。今年度からスタートする「第4次浜松市教育総合計画」の基本理念は、「描く夢や未来の実現」である。夢や未来を描くのは子供だけでなく、子供の成長を支えるすべての人々であり、その実現に向けてそれぞれの立場で連携・協力していくことが必要である。

本校の築山の石碑には、伝統となる合言葉が刻まれている。「お・お・せ」の頭文字をいかした「おもいやりのある子」「おわりまでやりぬく子」「せいっぱい考える子」には先人の〈徳〉〈体〉〈知〉をバランスよく育むことへの強い信念がうかがえる。

本校は、積志地区内で最も規模が小さく、子供たちは、互いの顔が見える関係性を築くことができている。発達支援教育を根幹に、校舎のユニバーサルデザイン化も図られた。全校児童の1割ほどが外国につながりがある中で、多様な文化を受け入れ共に学び合う姿が見られる。様々な環境で生活する子供たちにとって、学校によるキャリア教育は重要な役目を果たす。また、新しい時代に生きる子供たちに必要な資質・能力の育成は喫緊の課題であり、個別最適な学びや協働的な学びの充実が求められている。令和5・6年度に研究指定校として研究を進めた「ICT活用による授業改善」を活かし、本年度は学習者主体の学びをさらに進化をさせ、主体的・対話的で深い学びを通した成長につなげたい。そのためには、教科担任制や研修の充実を通して教職員の資質向上に努めていく。

夢を描き未来を実現するために、家庭や地域との協働体制は欠かせない。コミュニティ・スクールを開始して4年目となり、学校運営協議会による学校教育活動への理解と協力が図られている。昨年度までの熟議を活かし、育てたい子供像の理念を地域と共有し、地域の「人・もの・こと」の積極的な活用をし、地域を愛する子供を育てていきたい。本年度より、昨年度までのPTA組織に替わり新たな大瀬小活動部が立ち上がった。子供のために主体的に支援しようとする保護者や地域の方々には、学校応援団として協力を願いたい。そのためには、学校教育活動へのさらなる理解が不可欠である。

そこで、開校55年目の大瀬小学校は、様々な教育活動を通して成長する子供の姿を発信していく。そして支え合いに感謝し、地域に貢献できる学校へと発展していきたい。

## 2 学校教育目標 「支え合い 磨き合い 共に学び続ける子」の育成

〔支 え 合 い〕 互いの良さを認め合い、思いやりと感謝の心をもつ

〔磨 き 合 い〕 目標に向かって切磋琢磨し、互いの成長を実感する

〔共に学 び 続 ける〕 協働的に学ぶことのよさを知り、学ぶ意義や未来とのつながりを考える

## 3 重点目標

学校は、徳・体・知のバランスがとれた「生きる力」の育成や、そのための「知識及び技能の習得」「思考力、判断力、表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の涵養」の三つの資質・能力の柱の育成をめざす。以下に本校の重点目標を示す。

### (1) 徳 お もいやりのある子

#### 重点目標1 【ひとりひとりの良さを認め 思いやりをもって生活する】〈こころ部〉

- ☐ 思いやりや支え合い、感謝の心を共に育むために、異年齢交流を実施する。
- ☐ 相手の気持ちや物事を大切にすることを育てるために、道徳教育を充実する。
- ☐ 多様性を尊重し、所属感や自己有用感につながるように、特別活動を工夫する。
- ☐ 子供の思いを知ったり変化に気付いたりできるように、調査と面談を行う。

### (2) 体 お わりまでやりぬく子

#### 重点目標2 【自己を見つめ 粘り強く取り組む】〈からだ部〉

- ☐ 運動の楽しさや達成感を味わえるように、自ら課題を設定し振り返る場を設ける。
- ☐ 心身の健康に関心をもてるように、生活習慣や関係づくりを見つめ直す場を設ける。
- ☐ 心身の健康の保持増進のために、学校給食を生かした食に関する指導を実施する。
- ☐ 命を守る最善な行動をとるために、交通安全や防災、防犯を学ぶ機会を設ける。

### (3) 知 せ いいっぱい考える子

#### 重点目標3 【主体的に考え 共に学び続ける】〈あたま部〉

- ☐ 学習者主体の学びを目指し、ICTを活用した授業改善に取り組む。
- ☐ 地域の人・もの・ことを生かした探究活動を設定し、自ら学び課題解決できる力を育てる。
- ☐ 豊かな心情を育み幅広い知識を得るために、図書館を活用した読書活動を推進する。

## 4 学校経営目標 『チーム大瀬 ～ お・お・せ と しなやかさ ～』

第4次浜松市教育総合計画の「目指す教職員の姿」として、「こどもの自分らしさを受け止める教職員」「愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員」「専門性と努力を磨き続ける教職員」と設定している。自己調整しながら主体的に学び続けることは、子供にも教職員にも求められる姿である。教職員がそれぞれの強みを生かし主体的に教育活動を進めるとともに、互いに支え合いながら協働的に対応していくことで、チーム大瀬で子供たちを育てていく。

そこでキーワードとなるのが「しなやかさ(柔軟性)」である。社会の激しい変化に柔軟に対応して未来を切り拓いていく子供たちを育てるためには、教職員がしなやか(柔軟)でなければならない。新しい学力観に合わせて、時代に合わせて、実態に合わせて、子供や保護者、地域のニーズに合わせて、しなやかにかえていく力をもつことは、教職員にとってもウェルビーイングの実現につながる。不易と流行を十分に見極め、新

しい感覚、バランス感覚をもって組織として教育活動を進めていく。

## 5 経営の重点と実践内容

### ◎安心感のある学級・学年・学校

- ☐ 一人一人に寄り添う生徒指導にこだわり、確かな子供理解のもと、多様性を認め合える  
温かい学級・学年・学校風土を創る。
- ☐ 毎日の挨拶や温かい会話、遊び等を通して、子供理解と信頼関係づくりに努める。
- ☐ 子供の思いを知ったり変化に気付いたりできるように、計画的に調査や面談を行う。
- ☐ 危機管理を徹底し、人権侵害、アレルギー事故等をゼロにする。

### ◎心身ともに健康で明るく元気な教職員がいる活力ある学校

- ☐ しなやかさ(柔軟性)をもって、指導・対応を進める。
- ☐ 相談しやすく協働的に対応する職員集団「チーム大瀬」で教育活動を進める。
- ☐ 強みを生かし、主体的に教育活動を推進する。
- ☐ ゆとりある日課や行事等の精選を図り、タイムマネジメントに努める。
- ☐ 教科担任制による教材研究の充実と分掌に応じた研修参加による資質向上を図る。

### ◎家庭・地域と協働・連携し、ともに歩む学校

- ☐ 学校運営協議会で、地域・家庭とビジョンを共有し、互いに手を携え学校運営の改善や  
教育活動の充実を図る。
- ☐ 地域の「人・もの・こと」を積極的に活用し、地域を愛する子供を育てる。
- ☐ OCR(大瀬シトラスリボン)活動を通して、思いやりの心を地域に広める。





## 令和6年度 学校運営協議会自己評価

《今年度の目標》 「学校と地域のパイプ役を担う」  
学校支援のシステムを確立し円滑にしていこう！

### ＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができた。

- ・委員としての基本方針はハードルが高く、中身を知り理解する事はMUSTで時間枠も憂慮しながら聞く立場にと留まり、十分な熟議には及ばなかったと思います。
- ・協議会の重要ミッションと控え熟議ウエートを高める場合、時間枠を細部に見直し、熟議の時間を増やす等の対策が必要と考えます。
- ・説明を聞いてわからない事、疑問点等について質問するなどして、熟議ができていたと感じた。
- ・校長先生からの大瀬小学校学校運営基本方針の説明、運営協議会に求められる役割について理解する事が出来ました。
- ・具体的な活動については、学校側からの要望に沿って、地域の人材を幅広く発掘し、協力を求めていく必要があると共通認識が出来ました。
- ・学校運営の基本方針については、校長の説明を聞いて理解できた。委員全員が地域の学校のつながりなど、よりよくしていくために熟議し、同じ方向で共有していくことができたと思う。
- ・毎回基本方針とは異なるテーマが持ち出され、本来の基本方針の論議が密ではなかった様に思う。
- ・学校側からの資料や説明は適切であり、よりよい子供たちの学習環境をつくれるよう考えることができた場に1年を通してなったと思う。
- ・毎年、この項目については、回答に悩む。校長先生からの基本方針についての説明を受け、理解はしたつもりだが、それについては、どこを熟議するとか。

### ＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・学校のテーマ出しに支えられているも、熟議に終始するのではなく結論を出す事を念頭に、限られた時間内での委員の意見を出し合い、目的に沿った熟議はできていると考えます。
- ・運営協議会で校外学習や町探検など学校側紹介がありますが、計画段階に委員にも紹介や意見を求める等、委員が参加できるようにしても良いと思います。参加するきっかけにより、委員が地域活動を考える知恵出しにつながる事も考えられます。
- ・地域をどの様に活用していくかを基本として、熟議を進めたが、反省や次回に向けてについての熟議は不足していると思う。
- ・学校支援活動については、地域の自然、歴史、産業分野などを考慮してテーマを選択することで活発に熟議出来ました。具体的には、農業体験、無形文化財である遠州大念仏、万斛庄屋公園などの見学などが候補として上がりました。
- ・学校支援活動など、支援コーディネーターや委員など、学校との連絡も含め、熟議を進めることができたと思います。今年は、色々な案が出され、それに向けての調整など、新しい取り組みもあり、実践できるところまで進むことができたと思います。
- ・熟議とまでは言えないまでも、それなりに議論はできていると思う。
- ・学校側が求めてくる支援と地域から寄り添える内容とのすり合わせの難しさを感じた。

- ・地域にある支援できる内容を活用できるように調整を少しずつ進めていければ今後、よりよくなると考える。
- ・大瀬らしい活動案について話し合えた。PDCAサイクルをうまく取り入れてボランティアさんにとっても、学校にとってもより良い支援・活動につなげ、フィードバックしたい。

### ＜評価項目 3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・地域に関係する事柄は、地域窓口となる自治会と情報共有を図っています。
- ・学校より地域に発信する「トチの木」に運営協議会やボランティア募集した結果の様子を掲載するなど、地域の関心を引くことも有効と考えます。
- ・会で決めた発信方法にて進め、不足していることがあれば都度対応していく。
- ・地域においては、学校運営協議会の活動について理解が十分出来ていないと思われる。定期的に発行される「学校だより」「CSだより」またはホームページについて就学児童のいない家庭では関心度が低いように感じられます。今後、更なる効果的な情報発信方法が課題であると言えます。
- ・情報発信においても、ボランティア募集及び、コミュニティースクールについての活動など少しずつ発信できたと思います。
- ・自治会長との情報共有は出来たが、地域への情報発信は十分ではなかった。
- ・協議会前に案内文書、協議会当日には前回の内容をまとめたものも資料としてあったので、会と会の間が空いてもスムーズに協議が1回ごとできたと感じる。
- ・協議結果についてホームページで会議録等、公開されているが、見ている人の方少数と思われ、十分とは言えない。それを不十分だとしたら、媒体を変えて知らせる必要がある

### ＜評価項目 4＞今年度の取組を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・任期交代による後任選出に際しては、各自治体よりバランス良い選出が望まれます。また、1からリセットする事無、後任選出者への経過説明と研修受講により助走時間を最少にされたい。
- ・PTA解散や子ども会縮小等が、学校或いは地域行事に影響が考えられる点について、は、協議会などで必要とする行事が機能不足となる事を防ぐ対応。
- ・地域で協力していただける方をどの様に学校側とする合わせていくかを検討して実行していく。
- ・地域と学校への支援活動の方向性が見えてきましたので、今後は、成果を上げることが求められます。また、PTA解散に伴う様々な問題点が懸念されていますことから運営協議会としても可能な限り協力していく必要があります。
- ・今年度の目標のパイプ役を担うことはある程度できたと思う。来年度さらに学校と地域の連携が深められるよう情報発信を強化し、広めていけるよう動いていきたいと思います。
- ・『行動と反省』…より多くの活動に参加し、改善点、反省点を共有し、次への活動に繋げる。
- ・学習ボランティアを含め、実際に行われた活動に対しての振り返りを大切にする。可能であれば、委員の意見だけではなく、活動へ参加いただいた方への声も聴く事ができる体制が望ましいと考える。（協議会で熟議まではいかなくとも、メールや書面などで情報の共有をしたい）

- ・令和6年度協議会の進め方について、第1回開催前から予め計画してあったので、話し合いの時間・内容を無駄なく確保することができたと思う。“大瀬らしさ”が少しずつではあるが、…具体的になりつつある。地域に埋もれている人材や情報を収集し、持続可能な活動を提案していきたい。

## 6 その他

- ・令和7年度 学校運営協議会委員について

【解 任】渡部 清 委員（R4～R6：3年）

黒川 定武 委員（R4～R6：3年）

池谷 沙智子 委員（R6：1年）

【委任予定】松本 勝男 様（R7 大島町上前島自治会長）

斎藤 幹子 様（R7 積志地区民生児童協議会副会長）

相川 優子 様（R7 大瀬小応援部代表）

【令和7年度 学校運営協議会予定】※ 今後変更することもあります。

|           | 開 催 日      | 開 催 時 刻         |
|-----------|------------|-----------------|
| 第1回 運営協議会 | 4月 24日（木）  | 13：00～15：00     |
| 第2回 運営協議会 | 6月 27日（金）  | 9：30～11：30（pm参） |
| 第3回 運営協議会 | 11月 21日（金） | 13：30～15：30     |
| 第4回 運営協議会 | 2月 10日（火）  | 9：30～11：30（pm参） |

## 【大瀬小5年生の防災教育の授業（動画配信）】

※ Yahoo → NHK for School → 防災サバイバー さがす

→「キミも防災サバイバー」を選択し視聴

## 《メモ》

## 《2/7～2/26まで 大瀬冬のホタル》

